

ヒシクーリングタワー™

KEシリーズ

直結ファンモータ採用



低騒音型 HT- KE

KEシリーズの特長

安心の耐震設計

KEシリーズの標準仕様は水平震度1.0で、建築基準法告示第1389号に適合しています。さらに、ご要望により水平震度1.5の耐震仕様も製作可能です。

低騒音で快適環境

低騒音ファンモータの採用と、特殊な水落下音防止網の取り付けにより、日本冷却塔工業会基準「低騒音型」に適合した冷却塔です。

高性能で効率アップ

冷却塔の性能は充填材によって決まります。当社独自の充填材《ヒシパッキン》は、特殊形状で気液接触面積が大きく、優れた冷却効率を発揮します。

容易なメンテナンス

配管面を前面に出し、完全排水のための底排水穴（ゴム栓付）を取り付け、ルーバを着脱しやすとした保守点検に容易な構造です。

塔体の小型・軽量化

《ヒシクーリングタワー》の質量は、軽量かつコンパクトであるため、取り扱いが容易です。

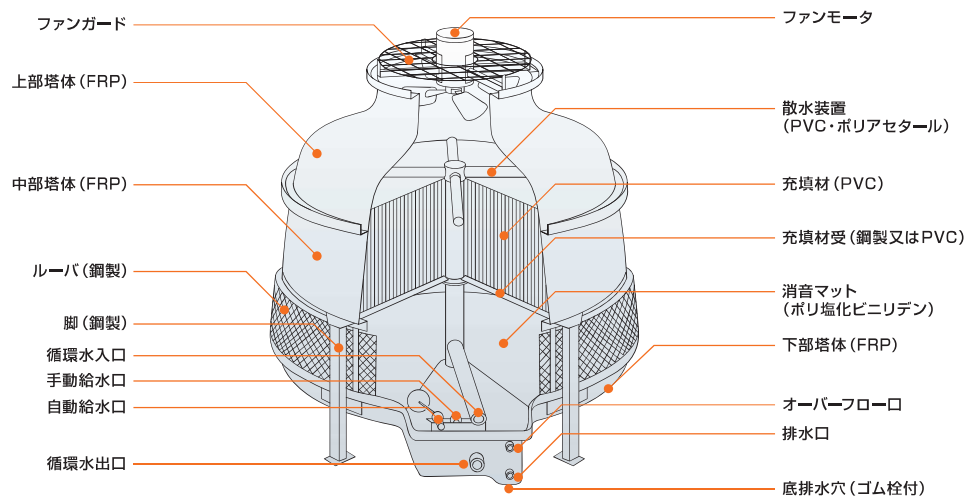
仕様表

37-32-27℃
1冷却トン=4.535kW (3,900kcal/h)

低騒音型	電 源	型 式	水 量	外 形 寸 法			質 量		送 風 機(電源 3相 200V)				配管サイズ(A)*1				
		HT-	L/min	D	H	h	製 品	運転時	ファン名称 数字はファン径 (cm) D1	定格出力	定格電流	極 数	入 口 出 口	手 動 給水口	自 動 給水口	オーバ- 排 水 口	
				mm	mm	mm	kg	kg									kW
	50/60 Hz	5KE	65	750	1,520	107	33	91	KG-40CT	0.1	0.9/0.8	6	32	—	15	20	
		8KE	104	906	1,518	118	43	113	KG-50DT	0.2	1.33/1.5	6	32	—	15	20	
		10KE	130	1,110	1,610	110	63	164	KG-50DT	0.2	1.33/1.5	6	40	—	15	20	
		15KE	195	1,110	1,660	114	69	170	KG-60ET	0.4	2.4/2.6	6	50	15	15	25	
		20KE	260	1,410	1,910	114	115	290	KG-60ET	0.4	2.4/2.6	6	50	15	15	25	
		30KE	390	1,620	2,090	124	162	384	KG-70JT	1.1	4.8/6.1	6	65	15	15	32	
		40KE	520	1,720	2,170	124	178	481	KG-80JT	1.1	4.6/6.2	6	80	20	20	32	
50KE		650	2,070	2,389	124	237	837	KG-80HT	2.2	9.0/11.0	6	80	20	20	40		
60KE	780	2,070	2,644	175	305	905	QJ-100HT	2.2	10.0/11.0	10	80	20	20	40			

※1) 使用温度および水量が異なる場合や、ポンプを使用しない自然落下等でご使用の場合は、仕様が変わる（出口配管口径他）ことがありますので、別途ご相談ください。
※2) 防振装置をご使用の際は、別途お問い合わせください。

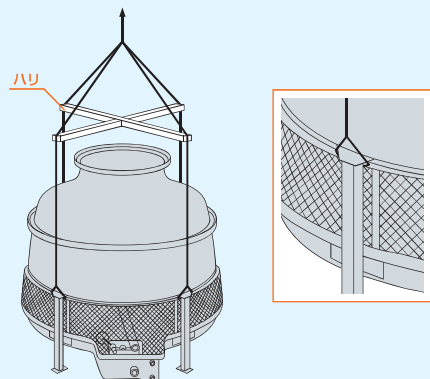
構造図



※鋼製は溶融亜鉛めっき仕上げとなります。

塔体色はアイボリー（マンセル記号 2.5Y-9/2 近似色）

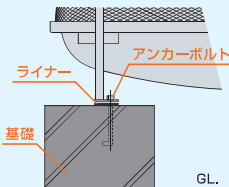
⚠️ ご注意 吊り上げ方法



- ① タワーの脚（4本または3本）すべてにロープを掛け、ハリを用いてバランスを取りながら吊り下げてください。
なお、上部塔体を外して吊り下げる方法は、中部塔体のフランジを破壊する危険性がありますので、必ず上、中、下一体にて吊り下げ願います。
- ② ルーバや中部塔体などロープの接触する部分には段ボール、ウエス等を当て、破壊のないように十分養生してしてください。
- ③ 必ず吊り下げ状態を地上30cmで確認してください。
- ④ 横揺れしないように吊り下げてください。
- ⑤ 吊り下げ途中、鉄骨やコンクリート、足場材の突起物にぶつからないよう注意してください。

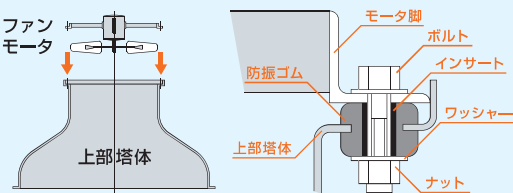
⚠️ ご注意 据え付け方法

- ① 配管取出口の方向を確認してください。
- ② 据え付ける基礎のレベルが水平であることを確認してください。万一、レベルが出ていない場合はライナー等でレベル調整をしてください。
- ③ タワー本体の据え付けが完了してから、ファンモータを取り付けてください。



⚠️ ご注意 ファンモータ取り付け方法

- ① 箱から取り出したファンモータは、変形や狂いが生じないように必ず羽根部分を上向きにして置いてください。
- ② 上部塔体の防振ゴムに付いているポリエチレンのピンを外してください。
- ③ 羽根を塔体に当てないように注意しながら上部塔体の開口部にファンモータをセットしてください。
- ④ モータ脚の取付穴を上部塔体の取付穴、または防振ゴム上にセットし、送風機梱包内に付属するボルト、ナットで締め付けてください。

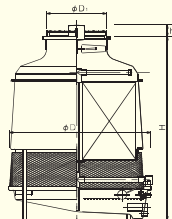


●本機種は日本冷却塔工業会「騒音基準」に基づいて設計しています（47ページ参照）。

	運 転 音 [dB (A)] (46ページ参照)					基礎参考寸法			アンカー ボルト ^{※2}
	ファン斜45° ルーバ横 (高さ1.5m)								
	1.5m	2m	5m	10m	20m	D2	W1	W2	
	54/57	48/51	41/44	35/38	29.5/32.5	750	650	200	M12×3本
	55/58	51/54	44/47	38.5/41.5	32.5/35.5	910	788	200	M12×3本
	58/61	52/55	45/48	39/42	33/36	1,092	772	200	M12×4本
	61/64	54.5/57.5	49.5/52.5	43.5/46.5	37.5/40.5	1,092	772	200	M12×4本
	62.5/65.5	54/57	48.5/51.5	42.5/45.5	36.5/39.5	1,388	982	250	M16×4本
	66.5/69.5	57/60	52/55	46/49	40/43	1,598	1,130	250	M16×4本
	68/71	59.5/62.5	55/58	49/52	43/46	1,722	1,218	250	M16×4本
	69/72	60.5/63.5	56/59	50/53	44/47	2,072	1,465	250	M16×4本
	65/68	61/64	56/59	50/53	44/47	2,072	1,465	250	M16×4本

い自然落下等でご使用の場合は、仕様が変わる（出口配管口径他）ことがありますので、別途ご相談ください。

KE



基礎参考図

●運転音は周囲の環境、気象条件により多少異なります。 ●アンカーボルトは付属しておりません。